



超低臭 水系硬質ウレタン耐熱・耐熱水性  
コンクリート凹凸補修材

(耐熱温度120℃)

**オッシュャーコート UW-7706**

TIME CHEMICAL

施工例



補修例



- |             |   |
|-------------|---|
| <b>用途</b>   | 食品工場の凹凸補修・段差の補修・側溝補修・クラック補修。                            |
| <b>適用</b>   | 臭気が殆どなく食品工場・店舗・厨房・食肉加工場・等の床補修に優れています。一般工場の目地補修にも優れています。 |
| <b>硬化時間</b> | 20℃、13時間で硬化いたします。(5℃以下では硬化しません)                         |
| <b>荷姿</b>   | 主剤A液0.5kg 硬化剤B液0.5kg 骨材C材5.0kg 合計6.0kg 箱入り              |
| <b>カラー</b>  | C-48 (グリーン) C-82 (レッド)                                  |
| <b>作業性</b>  | 攪拌機・計量器はいりません。  |
| <b>補修面積</b> | 7mm厚/0.5㎡ (6.0kgセット)                                    |

※タイムケミカルで材工共にて施工も承ります。



※カラー (C-48グリーン)



※カラー (C-82レッド)

**使用方法**

①



①A液容器のキャップを閉めたまま、容器をよく振ってください。底に溜まっている顔料を分散させます。

②



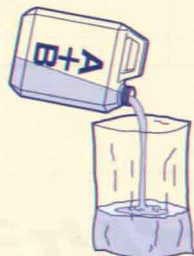
②B液のキャップを外し、A液のキャップも外しB液全てをA液容器に移す。

③



③A液容器のキャップをしっかりと締めて、容器ごとよく振って中身の液剤を混ぜてください。この際注意事項はA容器の底に顔料が沈殿していないか確認してください。

④



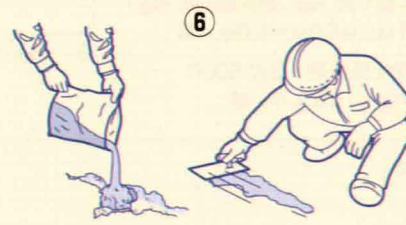
④A液+B液を混合した溶液樹脂をC骨材の入ったポリ袋に全て注ぎ込んで下さい。

⑤



⑤樹脂と骨材の入ったポリ袋の口をしっかりと押さえ、よくもんで混ぜ合わせて下さい。A液+B液とC骨材の混ぜ合わせが悪いと硬化しません。

⑥



⑥手早く(20℃で20分位)補修箇所に移し、ヘラ・コテ等で上部が平らになるように仕上げて下さい。



株式会社 **タイムケミカル**



# 超低臭

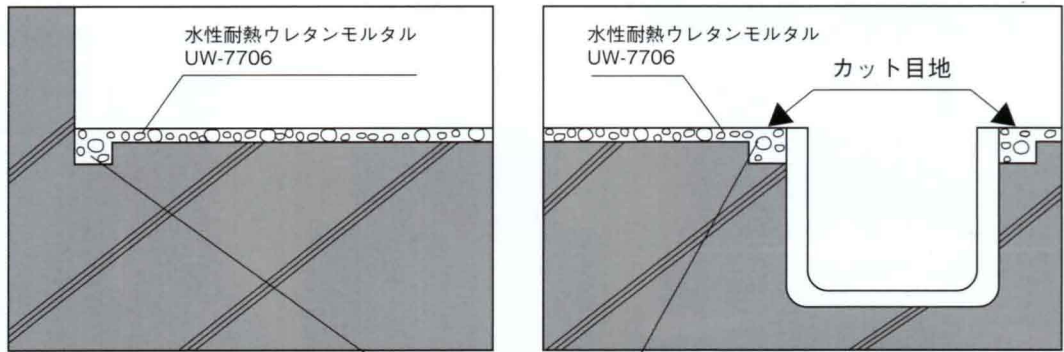
# 水系硬質ウレタン耐熱・耐熱水性

## コンクリート凹凸補修材

# オッシュャーコート UW-7706

(補修方法について) この方法で耐久性がアップ致します。

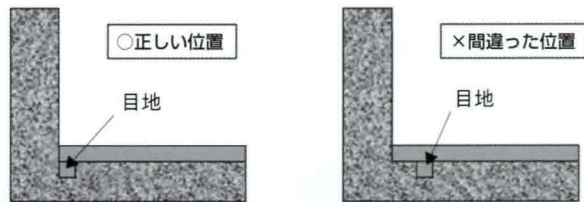
**目地処理  
(Uカット目地  
処理の目安)**



端部カット目地 (10×10mm)

### ①端部、立ち上りの目地処理

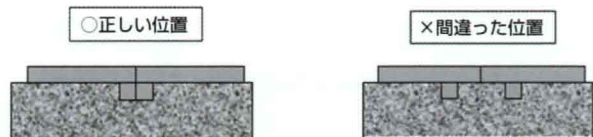
立ち上り面では目地用カッターが入りづらい場合が、可能な限り端部に近い位置に目地を入れる。



端部及び立ち上りの目地処理方法

### ②塗り継ぎ (硬化後) の目地処理

硬化後の塗り継ぎ部分や、出入口部分の水平塗り継ぎ部分にも目地処理を行う。



突合せ、塗り継ぎ部(硬化後)の目地処理方法

### 硬化促進剤添加について

本製品は15℃低温下においては十分な硬化反応を得る事が出来ず、ひび割れなどの原因となる。15℃以下では硬化促進剤UW-500Rを必ず添加する。添加量は表1図参照。

また硬化を早めるため標準以上に促進剤を添加する場合は右図を参考とする。表2図の(-)となっている添加量はふくれや仕上り不良となる可能性があるため添加しない。

荷姿：オッシュャーコートUW7706※  
主剤A液0.5kg+硬化剤B液0.5kg+  
骨材C材5.0kg=6.0kg/箱

別売：硬化促進剤 UW-500R  
15g×10本入り/箱

表1 各温度、硬化促進剤添加量による硬化時間 (時間)

温度 (°C)	25	20	15	10	5
触媒添加量 (%) ※1	硬化時間 (時間)				
0	10	13	—	—	—
1	6	8	13	—	—
2	—	6	10	15	—
3	—	—	—	10	20

※1 A液に対する重量%

表2 各温度、触媒添加量による可使時間 (分)

温度 (°C)	25	20	15	10	5
触媒添加量 (%) ※1	可使時間 (分)				
0	15	20	—	—	—
1	10	15	15	—	—
2	—	10	13	20	—
3	—	—	10	17	20

※1 A液に対する重量%

お求めは：



## 株式会社 タイムケミカル

●つくば本社 〒300-0732 茨城県稲城市上之島3154-1 TEL.0299-78-3456 FAX.0299-78-3481  
 ●つくば工場業務本部 〒300-0732 茨城県稲城市上之島3154-1 TEL.0299-78-3456 FAX.0299-78-3481  
 ●東日本事業所 〒300-0732 茨城県稲城市上之島3154-1 TEL.0299-78-3456 FAX.0299-78-3481  
 ●西日本事業所 〒566-0073 大阪府摂津市鳥飼和道2-8-14 TEL.0726-54-8771 FAX.0726-54-8773  
 ●船橋研究所 〒274-0063 千葉県船橋市習志野台2-49-19 TEL.047-402-3453 FAX.047-402-3453

ホームページ <http://www.timechemical.co.jp>  
 メールアドレス [info@timechemical.co.jp](mailto:info@timechemical.co.jp)